

新刊案内

トラブルを  
未然に防止  
するために

# 実務において注意したい 法令上の制限と 調査のポイント

不動産売買の取引  
に関わる皆様へ

「宅地建物取引士」として一層の精度向上等が求められる中で、特に「重要事項説明書」作成において、実務上トラブル等が生じやすい12事項の調査のポイントについて取りまとめました。



(定価 本体500円+税)

一般財団法人 不動産適正取引推進機構

トラブルを未然に防止するために  
実務において注意したい  
**法令上の制限と調査のポイント**

もくじ

<b>I.</b>	<b>法令上の制限に係る調査のポイント</b> .....	7
	1. がいけ・傾斜地の調査のポイント .....	8
	2. 擁壁の調査のポイント .....	10
	3. 道路と接道状況の調査のポイント .....	12
	4. 「43条ただし書き」適用の調査のポイント .....	14
	5. 共同住宅等の建築を目的とした土地の調査のポイント .....	16
	6. 建物を用途変更する場合の調査のポイント .....	18
	7. 周知の埋蔵文化財包蔵地に関する調査のポイント .....	20
	8. 土地区画整理事業地内の土地の調査のポイント .....	22
	9. 都市計画施設がある土地の調査のポイント .....	24
	10. 開発許可が必要な土地の調査のポイント .....	26
	11. 既存不適格・違反建築物の調査のポイント .....	28
	12. 土砂災害警戒区域等に関する調査のポイント .....	30
<b>II.</b>	<b>法令上の制限の内容</b> .....	33